



福島ロータリークラブ
2017-18年度 幹事

さが ら もと あき
相 良 元 章

2017-18年度福島ロータリークラブの幹事を仰せつかりました相良です。
クラブ運営の要である幹事の大役は甚だ荷が重く力不足を痛感しておりますが、皆さまのご指導とご協力を賜りながら精一杯努めさせていただく所存でございます。

イアン H.S. ライズリー RI 会長による今年度のテーマは
「ロータリー：変化をもたらす」です。

私自身、2011年の2月に福島ロータリークラブに入会させていただいてから心の内面が少しずつ
“変化”してきたことを感じています。

まだまだ「超私の奉仕」の域には遠く及びませんが、自分なりに奉仕活動の喜びを感じることも
多くなりました。

これは私だけに起こった変化ではないはずです。

ロータリークラブは、こうした会員一人ひとりの内なる変化をエンジンとして、クラブの変化、
地域の変化さらには世界の変化をより良い形でリードする役割があるのではないかと思います。

私は幹事の役割を肝に銘じて、副幹事の菅沼会員、岡田会員、佐藤会員、事務局の大関様、小澤
様と協力しながら、スムーズなクラブ運営に努めて参りますので、どうか1年間よろしくお願い申
し上げます。